

1/14 水

弥栄区 どんど焼き・廃品回収

立ち昇る炎に 一年の健康を願って



弥栄区では毎年恒例となっている「どんど焼き」が行われました。参加者は、各家々から持ち寄ったしめ飾りなどの正月飾りを焼き、「今年も良い年でありますように！」と願いを込めて、立ち昇る炎を見つめていました。

また、この日は同区の子ども会による廃品回収も行われ、子どもたちが多くの廃品を集めました。



▲どんど焼きは小正月に行われ、門松などしめ飾りなどを焼いて、正月に迎えた年神様を送る行事。どんど焼きの火にあると、その1年間健康でいられると言い伝えられています。

土居二区 もぐら打ち

五穀豊穡を願って 「14日のもぐら打ち！」

1/14 水

1月14日の早朝、土居二区で、毎年恒例のもぐら打ちが行われました。住民たちは区内の家々を回り、「14日のもぐら打ち！」と声を上げながら、竹の先端にわらを巻きつけた棒で地面を叩きました。

もぐら打ちは、地面を叩き土の中にあるモグラや害虫を追い払うことで、五穀豊穡や無病息災を祈願する伝統行事です。



▲家々を回る前に、公民館で声を合わせ地面を叩く住民たち。地面を叩くと、「パンッ！」という心地よい音が早朝の街に響きます。

桂川町消防出初式、飯塚市・嘉麻市・桂川町消防連合出初式 地域防災力強化へ決意新たに 消防団出初式

1/11 日

桂川小学校運動場で新春恒例の桂川町消防出初式が行われ、桂川町の消防団員が集結。原中恒美団長は、「自主防災組織をはじめとする地域と一体となった防災力の強化に、消防団員の力が必要」と訓示を述べました。

同日、飯塚市・嘉麻市・桂川町消防連合出初式も嘉麻市山田中学校グラウンドで行われ、桂川町消防団は威風堂々の分列行進を披露しました。



▲連合出初式で分列行進を披露する桂川町消防団。

上土師・下土師地区、土居二区 とへとへ

「とへとへ」と声をあげ "来訪神"が家々を巡る

1/14 水

小正月の前日となる1月14日、上土師地区・下土師地区、土居二区で「とへとへ」が行われました。

このうち下土師地区では、「来訪神」たちが「とへとへ」という掛け声をあげながら家々を訪問。町内の福祉施設にも訪れ、入居者の方々に水をかけられた後、「今年も一年良い年でありますように！」と声を合わせ、拍手で見送られながら次の家へと向かいました。



▲とへとへは一風変わった伝統行事で、「来訪神」に扮した里人が家々を訪れ、縁起物などのやり取りの後、家人に水をかけられます。